

安城学園高等学校 商業科1年生 BIGプロジェクト

インターンシップ前

- ①コミュニケーション力につける
周りの人といい人間関係を築く
- ②本を読む
「知る」楽しみを知る
- ③自律する
自分で考え、自分でやってみる



「進学することと、働くということ」
合同会社アソシエ 伊藤様

4月～7月にかけて、地域ではたらく様々な大人の話を聞き、働くということへの見識を深め、夏季のインターンシップ実践へ繋げてゆきました。

- プロフェッショナルにインタビューをしてみよう！
大人が働くうえで、大事にしていることは？



「さまざまな職種と仕事のやりがい」
三河地域周辺企業 6社

- PDCAサイクルを習得しよう！
目標設定から振り返り、改善の大切さを学ぼう



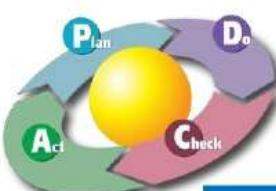
「PDCAサイクルを習得しよう」
NPO法人アスクネット 後藤

インターンシップ実践

よりよい体験を行うために、挨拶や身だしなみなど、基本的なマナーを学びました。



「インターンシップ事前学習：マナーを身につけよう」
マナーマネジメント名古屋 篠田様



PDCAを回して、体験を自分の成長へと繋げるために、【目標設定】(PLAN)を行いました。

インターンシップの感想

・1日目は不安も多く、あまり声をかけることができず、失敗したなと思ったので、2日目どんなところを頑張るか決めてから行ってみると、その目標を達成することができました。3日間を通して、私は挑戦してみることが大切だと思いました。

・分からぬことがすぐ聞けないのが私の短所でしたが、インターンシップではできて、今では分からぬところはすぐに聞けるようになったのでよかったです。扉を先にあけたり、相手のことを思って行動すると、「ありがとう」と言ってもらえて嬉しいので、そういうことは進んでやっていきたいと思いました。

・初めてのお茶出しは、初めて会うお客様への緊張と、ミスをしないようにと集中てしまい、大事なことである表情に気を付けることができず、こわい表情になってしまいました。2回目のお茶出しでは、慣れてきたので笑顔できました。

・従業員の方から、高校3年間でいろいろな経験をじっくり、自分のやりたいことを見つけて、自分の仕事を後悔しないように選んでください、と言ってくださったのが印象的でした。いろいろな経験をして、自分の将来を少しずつイメージしていきたいです。

・はじめは、とても販売なんか怖くてやれないと思っていました。けれど、1日目を終えたとき、周囲の人に支えられて乗り越えました。2日目も、あいさつがいいと褒められ、嬉しくて頑張りました。人は何かをしてもらったり、言ってもらうことがすごく自分のためになるなって気づきました。



インターンシップ後

9月～11月にかけて、インターンシップの経験を振り返り、自身の学びをまとめ、発表に向けて準備を行いました。



体験で学んだことを書く
(日報、お礼状、振り返り用紙記入)



学んだことを整理し、まとめる
(iPadを活用し、プレゼンテーション作成)



学んだことを相手に発信する
(iPadを活用し、プレゼン発表を行う)

インターンシップ報告会

11月15日（木）商業科1年生全体でインターンシップ報告会を行い、12名の代表生徒がインターンシップを通した学びの報告をしました。



報告会の感想

・お金を見計算しているときに、授業でやっていたことが役に立ちました。学校での勉強が社会で役に立つことが分かったので、勉強や検定を頑張りたいと思います。

・コミュニケーションの大切さを学びたいので、インターン先を選択しました。自分が就職しそうない業種に行くことによって視野を広げたいと思っていました。

・インターン先では自分が知りたい情報は自分でつかみに行くことの大切さと、期日を守ることの大切さを学びました。特に、ネットでは載ってないけれど、お客様や自分が知りたい情報を質問に入れる工夫が必要だと知りました。

・自分が一番成長したと思うことは、会話です。小さい子どもから高齢者まで、幅広い年齢のお客様がいらっしゃいます。

・知らない人に対してどう対応するのか？接点のない人へのコミュニケーションを学びました。どんな人にも敬意を払うことが心にしました。

・裏方で頑張っている人たちがいるから、あれだけのものが作れると知りました。たくさんの人と関わることができてよかったです。

・裏方で頑張っている人たちを見て、文化祭等の学校行事の裏方をやってみたいと思うようになりました。

応援メッセージ

- ・インターンシップを終えて、みんなしっかりしましたね。毎年、全員の発表が聞きたいたい！と思います。学校の授業の準備、先生が努力されているのが分かったという感想が印象的でした。これからも頑張ってください。（合同会社アソシエ 伊藤様）
- ・本当に素晴らしい内容ばかりでした。話の中で、大変だった中で、笑顔でやれたとか、成長できたとか、とてもポジティブな感想がありました。一見、働くことは大変だけれど、楽しめることなんだということを、感じてくれたかなということが伝わってきました。（安城自動車学校 石原様）
- ・みんな、ポジティブに頑張っている。立派な発表で、大変だったよりも、楽しかったという経験が良かっただと思います。進路のことも、ぜひ今後も考えていくください。（名古屋情報メディア専門学校 加藤様）
- ・インターンシップで感じた「感謝」を大事にしてほしいと思いました。人に向き合うから、心が動く。ありがとうございますや反省の言葉が出てくる。より成長する。感謝ができる人は、応援してもらえます。（株式会社MTG 鉄崎様）

先輩からのアドバイス

学生や社会人など、ちょっと年上の先輩から、高校生活の過ごし方についてアドバイスをいただきました。

高校時代にインターンシップをした年上の先輩に話を聞いてみよう！
進路の選び方や高校・大学のお話等、これから生かせそうなことは？

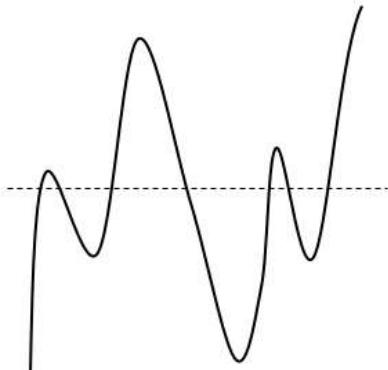


「インターンシップの生かし方」
明治学院大学②年生 井村様

- ①無用の用
一見無駄なことにも価値がある
- ②百聞は一見にしかず
知るよりも体験することの大切さ
- ③自分に興味を持ち知る
自分のことからまずよく知ろう



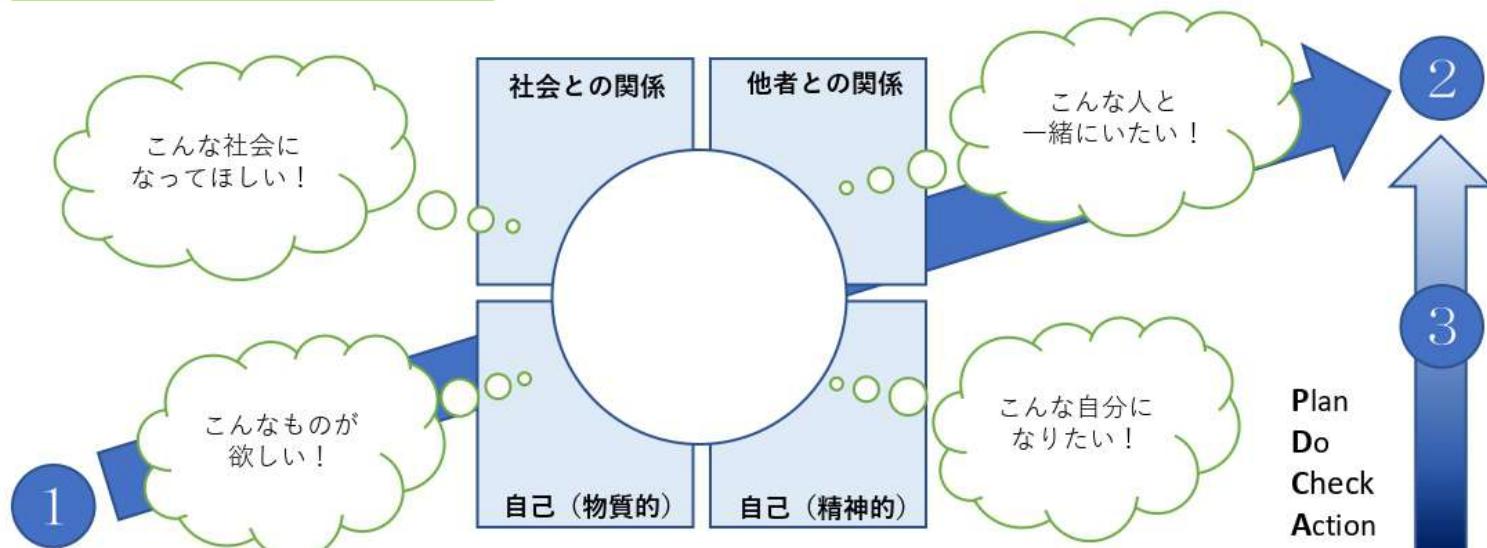
「大人になるまでに考えた様々なこと」
トウモロー&コンサルティング 大谷様



モチベーショングラフの記入、目標の振り返りを通して、BIGプロジェクトで得た経験をこれからどのように生かすのか？考えました。

ドリカムマップ作成

12~2月で、自分の未来を4つの次元（自己・他者・物質、精神）の軸で考え、コラージュし、これからの姿についてイメージを膨らませました。



発表の感想

普段は何年後の自分のこととか、全く考えることがないから、この授業を通して自分のやりたいことや、したいことが自分の中でもちゃんと分かることができたよかったです。でも、思っていることを相手に伝えるのがすごく難しかったです。

作っていると、夢がどんどん思いついて、増えてきました。話していると、本当に叶えられるような気がしてきました。まだ夢は大まかだと思ったので、もっと具体的にすればよかったです。

前は想像ができなかったけれど、作成すると40歳になるまでに今からしなければならないことや、必要なことが分かったし、友達付き合いなど“今を大切に”しようと思いました。40歳の時に「どんなことにでも挑戦し続ける人」になるからこそ、たくさんの壁を時間をかけてでも1つ1つ乗り越えていきたいです。

次年度1年生に向けて

後輩にBIGプロジェクトを紹介するとなったら？漢字1文字で表すと、どんな紹介ができるか生徒たちに考えてもらいました。

漢字	選んだ理由
進	<ul style="list-style-type: none"> 自分が進みたい道を考えられる。インターンシップや 講話を聞いて進化できる！ この1年間で進む1歩がとにかく大きい。その1歩を大事にすれば、進めると思ったから。 まだ進路を決めていないけれど、前に進み、目標に近づけたから。 何事にも進んで行動したり、自分から分からることをどんどん聞くことで少し変わったかな。 インターンシップなどを行い、少しでも将来へ前進できたと思う。これからも進歩、進まないといけない。 自分の将来について考えることができて、1歩ずつ夢に向かって進むことができる授業だから。進化、進歩、たくさんの意味があって当てはまるから。
学	<ul style="list-style-type: none"> 社会に役立つことなどをたくさん学べる授業だった。 とにかく学ぶことが多かった。人としての知識がとてもついた。 社会性など自分の将来のことについて学べるから。 全てのことにおいて、学ぶことに精一杯だった一年だったと思ったから。たくさんのことを学んでほしいから。 多くの大人と関わることもできだし、初めての経験もたくさんできて、学びの場所となった。
知	<ul style="list-style-type: none"> 働くことや将来のことについて詳しく知ることができた。インターンシップを通して、社会の礼儀やマナーが知れる。また自分の苦手なこと、得意なことについて知ることができる。 この授業でたくさん将来のことや働くことについて、知ることができたから。 何事も「知る」ことが大事。「知る」ことで「知識」になる。社会へ出たときにその「知識」が必要になる。
挑	<ul style="list-style-type: none"> 初めて挑戦することばかりだし、自分から挑戦していくことで、きっと自分がつかむことがあると思うから。 挑戦の「挑」を選んだのは、はじめての人と話したり、人前での発表が苦手だったけれど、BIGプロジェクトの中ではそのような機会がたくさんあって、いろいろなことに挑戦したから。 もっといろんなことに挑戦していきたいと思ったから。
将	<ul style="list-style-type: none"> 将来どんなことをしたいか、どんな大人になりたいか、将来のことを考えられるから。 自分の将来について深く考えることができた授業だったから。 商業の科目の中で一番、将来のことを考えさせてくれる教科であるから。
話	<ul style="list-style-type: none"> たくさんの話を聞きます。話によって、魅力を感じたり、世界が広がるからです。 大人の人と話をしたり、話す機会が多くあった。コミュニケーションが職場では大事だと思った。
歩	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの自分が、社会に出るための体験をして、1歩大人に近づけた気がするから。
生	<ul style="list-style-type: none"> 生きていく中で必要なことを学べるので成長するし、これからのことを考えていくから。
動	<ul style="list-style-type: none"> 高校に入ってから、ぼーっとしているのではもったいないと思ったので、自分のやりたいことを精一杯やってから行動して動きまくってほしいから。
考	<ul style="list-style-type: none"> 先生の話を聞いて考える。インターンシップで自分でやってみたいことをじっくり考えて選ぶ。ドリカムマップで40歳の自分は何をしたいのかが考えるのが大事。
探	<ul style="list-style-type: none"> 今はまだ見つけていなくても、自分を振り返り、自分探しをすることで将来につながると思う。
成	<ul style="list-style-type: none"> 成長するという意味で「成」にしました。多くの人に出会い、多くの意見を聞き、自分を変えようとするので成長していく。
信	<ul style="list-style-type: none"> この授業は学ぶことがたくさんあって、将来についてたくさん考える。実際に体験して、その一つ一つが最後には自分の自信につながると思うから。
積	<ul style="list-style-type: none"> 実際に聞いて、実際に見て、実際に行動して、たくさんの段階に分かれているのがこの授業で、それが積み重なって自分のためになるから。
得	<ul style="list-style-type: none"> 2つの意味があります。1つ目は「得（とく）」です。ほかのコースにはない特別な授業だからです。2つ目は「得る（える）」です。たくさん得ることがあって、とても役立つからです。
基	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップや講話をなどいろいろ学べることはたくさんあるけれど、結局基本的なことができないとできないことばかりだから。

BIGプロジェクトまとめ

1年間のBIGプロジェクトを振り返り、今後の高校生活や人生について思ったことや考えたこと、学んだことを記述しました。



1年間の感想

- 実際に社会に出て働くことにより、ルールを守る、あいさつをするなど、小学校の時から教えられてきたことを当たり前に行うことで、仕事が行われているように感じた。高校生活で、当たり前のことが完璧にできるようにしたい。
- PDCAサイクルを学ぶことができ、勉強や部活でも活かすことができ、良かったと思います。
以前はPの計画を立てて、Dの実行だけで終わっていたと思います。そこから、結果に対するチェックと、次へのアクションができました。この1年部活も勉強も計画を持って取り組むことができました。
- 1年間を通して、やっぱり資格をたくさん取ろうと思いました。インターンシップでパソコンのWordを使う機会があり、学校でやっていることが役に立っていると思う時がありました。
体験しないと分からぬことが多いたくさんあり、もっといろんなことに挑戦して、知識をつけて、自分のやりたいことをじっくり考えていくたいし、表現できるようにしたいと思いました。
- コミュニケーション能力の大切さを学びました。表に出でする仕事でも、事務職でも、話す力がないとうまくやっていけないと思った。勉強も検定ももちろん大事だけど、趣味などを見つけたりすることで相手と話がしやすくなれる可能性もあるから、いろいろな知識を身につけたいと思った。
- この授業によって、将来に向けて「今やるべきこと」や「自分自身」について考えさせられました。
たくさんの講師の話を聞くことで、“人生”について一番学びました。人生は決断と選択で成り立っていると聞き、40歳の「挑戦し続ける自分」を目指すため、今からしていけないと強く感じ、商業に入ってこの科目があったからこそ、自分の人生について深く考えることができて、良かったです。
- 一番印象深かったのはインターンシップです。仲間と協力すること、コミュニケーションを取る大切さ、あいさつの大きさなど、当たり前のことを学びました。頭では理解できていたけれど、体でしっかり理解することができました。仕事に対するマイナスなイメージもなくなりました。
- 「課題研究って何するの？」というのが最初の感想でした。今では、人生をどう生きていこうかとか、いろいろ考えるようになりました。無関心だった音に対して、関心を持たせてくれるのが課題研究なんだと思います。
- この1年を通して、働くことが身边に感じられるようになったと思います。入学前は大学に行きたくなかったからと言って商業科を選びました。そして、授業が始まったころは医療事務に、今では看護師を目指しています。理由はお金のためと変わっていませんが、たくさんの方の話を聞いたり、体験したりして自分の世界や可能性が広がりました。これからは何かにとらわれず、色々な経験を積んでいきたいです。

来年度の目標

何事にも一生懸命に！
楽しむ所はしっかりと楽しむ！自分が楽しもうと思わない絶対に楽しくない。

検定をたくさん取って自分の人生の道を広げたい。そのため、どんなことでも努力し、前向きにがんばりたい。

検定はもちろん、インターンのような社会の人々、仕事と直接触れ合うことがしたい。そういう行事があるなら積極的に参加したい。

自分のやりたいことにめがけて検定をとったり、1年生で学んだことを生かしていくチャンス。少しずつ広げていけたらいい。